

# 変幻自在で初8強 会津北嶺



第71回県高校体育大会バスケットボール競技は6月1日から3日間、福島市の福島トヨタクラウンアリーナなどで行われる。男子・会津北嶺は1、2年生18人で、2004年創部以来初の会津地区予選優勝を果たした。二瓶晃規主将(2年)ら全員が全ポシジョンをこなし、相手によってメンバーを変えながら「変幻自在」プレーで上位を目指す。

全員全ポシジョン  
3年生不在のチームが初の県高体会津地区王者に輝き、2年ぶりの出場を決めた。就任15年目の阿部勇樹監督(38)は「ポシジョンは決まっていない。全員が全ての位置をこなせるようなチームづくりをしてきた」。

昨年(2024年)は現2年生9人と当時3年生1人の計10人で地区予選に挑んだが、あと1勝のところで県切符を逃した。その後は9人でウインター杯県予選、県新人戦に挑んだものの、上級生チームの力にねじ伏せられた。すると、二瓶主将は体重が

毎しい経験を経てチームは進化を目指した。体づくりの時間を費やし「1日2試合をこなせる走りをつけさせた」(阿部監督)と走り込みを徹底。筋トレにも力を入れた。二瓶主将は体重が

# 会津北嶺



チームをけん引する二瓶主将

## 相手に応じメンバー変更

13ヶ増の69名となり簡単に倒れなくなった。他の選手もトレーニングで成長。さらに県外遠征の実戦で自信をつけた。相手によってメンバーを変えられるのがウチの強み」と指揮官は胸を張った。

双子の野口兄弟が「気配で」得点量産  
変幻自在のチームの極めつきは、一卵性双生児の野口海斗、陽斗(2年)兄弟。2人はどの位置からでも得点を量産するが、野口陽は「気配で(兄弟の)位置が把握できる」と予選でも好アシストで兄弟の得点につなげた。野口海は「2人でディフェンスも徹底し、得点も挙げて勝利に貢献したい」と力を込めた。

目標は過去最高成績の16強超え。二瓶主将は「自分たちの全力を出し切って勝つ上がっていききたい」。初の8強入りへチーム一丸となる。

(佐久間 尚子)

県高体会津地区予選初優勝で県大会8強進出を目指す会津北嶺

◇会津北嶺メンバー◇

背番	選手名	年	身長
1	藤野 蓮成	2	167
2	矢吹 勇太郎	1	170
3	根 虎太郎	1	169
4	本 莉玖	2	166
5	星 心斗	2	176
6	口 遠海	2	179
7	橋 永将	1	180
8	野板 大陽	1	178
12	安野 斗磨	2	165
14	星 龍斗	2	177
15	野口 真志	1	179
18	下井 斗也	1	167
23	室松 勇真	1	170
30	渡須 拓也	1	162
33	藤和 斗也	1	176
39	須藤 海虎	1	181
69	関五 晃規	2	167
77	瓶 晃規	2	176

※背番の●数字は主将



チームを支えるマネジャーの(左)から岩橋さん、大八木さん、小林さん

マネジャーも「共闘」  
〇…チームの躍進をマネジャーが支えている。大八木陽奈さん(3年)、岩橋しずくさん(2年)、小林葵さん(同)、鶴川凜珠夢さん(1年)、佐々木彩乃さん(同)は練習時の準備のほか、相手のスタツなどをチェックし分析も行う。大八木さんは「選手が少しでもプレーに集中できるようにサポートしていきたいです」と、共闘を誓った。



得点量産を誓う兄弟の野口陽(左)と兄の野口海